

名家連ニュース

平成 27 年 6 月 11 日 (木)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 361 号

交通運賃割引全国請願署名協力要請活動始まる

6月3日、愛家連副会長の徳田と堀場で愛知県労働組合総連合を訪問。愛家連の「お願い文書」があれば、傘下の労働組合へ署名と一緒に送ると快諾。また、各単組の一覧表をいただき、個別訪問のアドバイスを受けました。その後、愛知県医療介護福祉労働組合連合会、愛知県自動車交通労働組合、いのちと健康を守るセンター、革新・愛知の会、全国福祉保育労働組合東海地方本部を訪問し、署名用紙を届けてきました。



6月13日の愛家連理事会で一覧表記載の各単組や最大の労働組合である連合愛知、愛知県精神科病院協会や診療所協会、精神看護協会や PSW・OT 協会、県下の障害福祉団体、学識者等への訪問計画を相談することになります。特に県下の病院や診療所、福祉事業所の訪問については愛家連全家族会の協力が不可欠になると思います。協力し合って、理不尽な交通運賃格差を是正していきましょう！



愛知県の障害者医療費助成

不退転の決意で他障害同等の全科医療費助成を！

マイナンバー制度は本年 10 月に個人通知、来年 1 月実施となっています。愛知県はマイナンバー制度の導入に併せて福祉医療費の見直し（受診の都度 300 円又は 500 円の自己負担と所得制限を導入する内容）を図るため、既に市町村を含めた検討会議などが開催されています。

こうした中で、6月10日、木全会長、米本・徳田・堀場副会長、森理事が自民党県議団長・幹事長と面会し他障害同等の医療費助成の要望や請願書提出等について懇談しました。

愛知県は、今日に至るも、障害者医療費助成制度（中度まで全科対象）から精神障害者を除外しています。県内の市町村家族会においては行政、議会に働きかけて人口 80%以上の市町村で他障害同等の医療費助成（手帳 2 級まで対象）を達成してきています。また、岐阜県や山梨県に次いで奈良県や福井県、静岡県、神奈川県、埼玉県などにおいても全科を対象とした医療費助成が実現してきています。

愛知県が福祉医療費制度を見直すのであれば、精神障害者を不当にも排除している現状を正すことが先決です。愛家連として、他県や県下の市町村家族会の運動に学び、他障害同等の全科対象の医療費助成実現に向け、不退転の決意で取り組むことが求められています。今がチャンスです！



近隣県の障害者医療費助成運動の紹介

《奈良県連の紹介》奈良県は精神手帳 2 級までの全科の医療費助成予算を確定。全ての町村が 2 級実施。市は「他障害とのバランス」を口実に 1 級のみ実施。3 市長選挙の公開質問で生駒市長は「28 年度」と実施時期に触れる。現在、市長会や他市への働きかけを強化している。（奥田会長）
《静岡県連の紹介》6 万筆近い請願署名を集約。

行政・議会へ働きかけて他障害同等の全科の医療費助成を達成。現在、精神科入院費の 2 級無料化に向けて運動を展開している。（鈴木会長）

《両県の集会に参加して》

両県の要求実現への熱意、具体的な実態調査や説得力ある説明資料、行政や議会に向けた創意ある、多彩な取組みに学ぶ点は多い。（名家連・堀場）